

起因物、事故の型：その他の起因物 - 転倒の死傷災害発生事例（2017年）

| 2017年発生月 | 時間 | 死傷災害発生事例 | 年齢 | 業種小コード | 労働者規模 |
|----------|-------|--|----|--------|---------|
| 1 | 14~15 | 被災者（以下「甲」という）は当センターにおいて衣料品の仕分け、たたみ作業に従事していた。甲は、作業場の通路を同僚と並び歩行中に、甲が同僚の前に出ようと追い越そうとした際、同僚の右足に甲の左足が引っかかり、前方へ転倒した。転倒時、床に右大腿部を打ちつけ受傷した。 | 58 | 80401 | — |
| 1 | 9~10 | バスの運行が終わり車庫へ戻り、清掃を行っている時地面が凍結しているのはわかっていたので気をつけていたが足を滑らせ、転倒して負傷した。 | 44 | 40202 | 100~299 |
| 1 | 18~19 | 日勤を終了し帰宅準備をするため、更衣室で制服から私服へ着替えようとし、制服のズボンを脱ごうとしたところ、ズボンの裾にあるゴムが足に絡みバランスを崩したため、転倒を避けようと右足を床についた際に右足がひねった状態であったため、右足の小指側甲の部分に痛みがはしり負傷した。 | 31 | 170209 | 10~29 |
| 1 | 18~19 | 積込先で敷地内の受付をし、トラックに戻る際、平らな何も無い地面につまずき倒れ、右手を地面に付け、上半身を支えようとした時に、右肩鎖骨付近のじん帯を損傷する。 | 47 | 40301 | — |
| 1 | 9~10 | プラごみ積み込作業中、持ち出し場所とパッカー車までの間をごみを持ったまま往復し積み込んでいた際、プラごみと同時に出されていたダンボールが見えなかったため、つまずき転倒した。 | 57 | 150103 | 100~299 |
| | | 事業棟内にて、新患者申し込み用紙をビニール紐で綴じる作業をしている時、用紙を綴じやすくするためセロテープで紐の先をまとめようとし | | | |

| | | | | | |
|---|-----------|---|----|--------|-----------------|
| 1 | 16~ 17 | て、右端の机にあるセロテープをとり、机づたいに戻ろうと左に向いた際、壁に立てかけてある松葉杖（被災者が左腿肉離れで松葉杖を使用しており、被災時は机に立てかけてある状態だった）の先につまずき、尻もちをついて左足大腿骨頸部骨折を負った。 | 56 | 170209 | 30~ 49 |
| 1 | 9~ 10 | 当日検針472枚を持参し自宅を出発し、転倒場所近くのマンションに駐車し、時間指定の検針場所へ向かうべく、多少早歩きで歩行中に、寒さで足がもつれ、前のめり（四つん這い）に転倒し、右膝を強打し受傷した。 | 51 | 170209 | 100 ~ 299 |
| 1 | 10~ 11 | 介護老人保健施設食堂にて、利用者へお茶の配膳を行っていたところ、テーブルの足に引っ掛かり転倒し、右膝を床に強打する。 | 66 | 130201 | 500 ~ 999 |
| 1 | 19~ 20 | 売場にて商品を両手に抱えて運んでいる際、従業員の足に引っかかり転倒した。 | 55 | 80201 | 100 ~ 299 |
| 2 | 22~23 | 入所者が興奮し、イスを振り上げ、テーブルを壊し、更にイスを職員へ振り上げ、投げつけようとした為、施設長が、止めようと職員と入所者の間に入った際に、足を滑らせて、転倒し、本棚に頭をぶつけてしまった。知的障害の入所者からの攻撃をよけようとして転倒したとのことである。 | 63 | 130201 | 10~ 29 |
| 2 | 12~13 | 居室において、利用者を車イスからベッドへ移動する際、ベッドに浅く移動したことにより、利用者がずり落ちそうになり、それを防ぐため自身の右足で落下を防ごうとしたが、支えきれず利用者と共に床に座った際、腰を打ちつけた。 | 53 | 130201 | 10~ 29 |
| 2 | 15~16 | 校庭にて、学童と遊んでいる時、後ろ向きに何かに躓き左側にいた子どもにぶつかるのを避ける際バランスを崩し左足を捻って前方へ転んだ。左足第五中骨骨折の為、腫れが引くまでギブス固定安静後、手術を行い、術後しばらくギブスと松葉杖が必要とのことである。 | 59 | 170209 | 10~ 29 |
| | | 歩道廻りの落葉を集める作業中、傾斜に足を滑らせ後方に転倒した。後 | | | 30~ |

| | | | | | |
|---|-------|--|----|--------|-----------------|
| 2 | 10~11 | 頭部を境界の縁石に強打した。脳挫傷。 | 70 | 150101 | 49 |
| 2 | 8~9 | 勤務場所（防災センター内）で案内看板を収納する際に防災センター出入口付近に荷物が置いてあり、看板の台座部分が引っ掛かりその弾みで転倒し負傷した。 | 58 | 170201 | 50~ 99 |
| 2 | 20~21 | 利用者のトイレ誘導の際、フロアーからトイレへ付き添って歩行していたが利用者に「ふらつき」があったので右腕を持ちながら誘導していた。その際、利用者が手すりを持つとしたが「がくん」と足から崩れ倒れそうになったのを支えようとしたが支えきれず、一緒に床へ倒れ転び足を負傷した。 | 42 | 130201 | 30~ 49 |
| 2 | 22~23 | 泥酔しているお客様を、駐車場までお送りしていたところお客様がよろけて転倒した際に、一緒に倒れ込み右手首を地面に強打した。 | 53 | 140201 | 10~ 29 |
| 2 | 8~9 | 庫内2番線と3番線の車両接触限界付近で、入庫後に運転台扉より降車しようとした際、足元をよく確認せずに降車し、車両接触限界標識の上に右足を乗せたため右足足首を捻り尻餅をつくように転倒して、右足足首を捻挫した。 | 29 | 40101 | — |
| 3 | 17~18 | 退勤時、就業場所の階段で1Fに下りる途中、2Fの踊り場に立ったところで、2Fフロアに通じる扉が突然開いたため、扉が身体にぶつかり、その勢いで身体が飛ばされ転倒し、右腰と右背中を2F階段の辺りに強打し打撲した。 | 48 | 170209 | 500 ~ 999 |
| 3 | 10~11 | 客室でベッドから剥ぎ取ったシーツを運んでいるとき、垂れているシーツを踏んで前のめりに転び左足の小指の付け根が腫れた。 | 42 | 140101 | 30~ 49 |
| 3 | 13~14 | 学童保育で勤務中、施設内廊下において、子どもが被災者に抱きつこうと走って向かってきた。受けとめた際にバランスを崩し転倒し、床に頭部を強打し、頭頂部に裂傷を負った。圧迫により止血を行い10分程度で出血は止まり、意識もはっきりしていた。 | 69 | 130201 | 50~ 99 |
| | | 放課後、児童クラブで就業中、施設内廊下において子どもが会員に抱きつこうと走ってきたが、子どもを受けとめた際にバランスを崩し転倒、 | | | 50~ |

| | | | | | |
|---|-------|--|----|--------|-----------------|
| 3 | 13~14 | 床に頭部を強打し出血。圧迫により止血を行い10分程度で出血は止まり、意識もはっきりしていた。 | 69 | 170101 | 99 |
| 3 | 8~9 | 仕事のため駐車場に車をとめ、走って道をはさんだ建物の職員用入り口付近（アスファルト）で前方に転倒した。その際に下顎を殴打し出血し、下顎が不安定となり、骨折のため入院した。 | 52 | 130101 | 30~ 49 |
| 3 | 11~12 | 店内を移動する際、靴が濡れており転倒し、床に手をつき負傷した。 | 60 | 80409 | 1~9 |
| 3 | 9~10 | 朝食用のレストラン会場でドリンクを補充する際、ご飯を取っていたお客様の後方を通過しようとしたところ、お客様がご飯を取り終わり振り返った際に、一歩踏み出した足につまずき転倒した。 | 57 | 140101 | 50~ 99 |
| 3 | 11~12 | 施設内の浴室にて、機械浴での入浴を終えた入所者をシャワーチェアから脱衣場のベッドに移乗する介助を行おうと、入所者の両脇に手を入れて抱えるように立ち上がらせたところ、当該入所者に正面から両手で突き放されるように押され、入所者もろとも後方に転倒した。その際に右側を下にするように倒れ、右肘と右膝を打って痛みを感じ、また腰部にも痛みを感じた。 | 25 | 130201 | 100 ~ 299 |
| 3 | 18~19 | 作業が終了したため手洗いをし、長ぐつを脱ごうとした際に転倒し負傷した。 | 70 | 10102 | 100 ~ 299 |
| 3 | 18~19 | 店舗入口付近にて万引犯に声掛け時、逃走の際に押されて後方に転倒し、本棚に右後頭部を打ちつけて頭部打撲を負ったが、脳に異常はない。 | 72 | 170201 | 300 ~ 499 |
| 3 | 16~17 | 店内加工食品売り場にて、多目的トイレから呼び出しのブザーが鳴り、様子を確認しようとトイレに向かう途中、急いでいた為、歩いていたお客様の足に躓き転倒し、右手首を受傷した。 | 63 | 80201 | 50~ 99 |
| 3 | 5~6 | 派遣先工場構内の清掃中、バケツを取りに行き台車に乗せて戻る途中、パネルを操作していた別の社員が不意に振り返り、ぶつかりそうになったため、慌てて立ち止まった際に後ろに転倒し、手をついてしまい、手 | 51 | 170101 | 500 ~ |

| | | | | | |
|---|-------|--|----|--------|-----------------|
| | | 首を痛めた。 | | | 999 |
| 3 | 17~18 | 当社レストラン厨房パントリー（食品等保管庫）において、通路（通路両側には作業台や保管棚があるため狭く幅およそ50cm）を移動中に、すぐそばで作業をしていた従業員の足に躓いて体勢を崩して転倒した。 | 63 | 140101 | 30~ 49 |
| 3 | 9~10 | 2Fエレベーター前にあるスイングトップドア前ドア向こう側に置いてあったボードの脚に躓いた。こちら側からはボードの一部しか見えずドアも少ししか開かなかった為、開店前で自分の持ち場へ早く帰ろうとした。 | 63 | 80201 | 50~ 99 |
| 3 | 18~19 | 利用者自室の洗面台で介助中、利用者が転倒しそうになったのを支えようとしたところ、一緒に転倒してしまい、自身の腕が下敷きになり受傷した。 | 72 | 130201 | 1~9 |
| 3 | 13~14 | ゴミ捨て場の計量機場でゴミを計量した際、中身が出たので袋に戻そうとしたところ、足が鉄板にひっかかり転倒し、左大腿骨を骨折した。 | 59 | 80201 | 100 ~ 299 |
| 3 | 10~11 | 清掃作業中に移動したところ、テーブルの脚に足を引っ掛け後ろに転倒し、床に尻もちをついた。 | 60 | 130109 | 1~9 |
| 3 | 15~16 | 会社の敷地内にて片付けをしていた際、よそ見をされていて、ゴミ捨て場のごみに躓き転倒した。普段なら足が出て着地するところを、足がもつれて膝から落ちてしまった。 | 35 | 30309 | 10~ 29 |
| 3 | 10~11 | 保育園の園庭で、外遊びの時の子どもの見守り時、被災者の後で子どもが遊んでいた時、前から子どもが走って来たので後の子どもを避けようとして（もし被災者が子どもに当たって子どもが怪我をしたらいけないと思い）、横向きに転び腕を骨折した。 | 68 | 130201 | 10~ 29 |
| 3 | 18~19 | バックルームにて、テーパー箱に入っている商品の仕分けとテーパー箱の積み直しを行っていた。積んだテーパー箱（高さ120cm）の脇には、高さ210cmの Gondola があった。被災者は検収台にあるセロテープを取りに行こうと Gondola の脚を跨いだが足が引っ掛かり転倒し、床に右手 | 37 | 80209 | 1~9 |

| | | | | | |
|---|-------|---|----|--------|-----------------|
| | | と左膝をつき、右手関節打撲を負った。なお、ゴンドラとは商品（服）をかけておく移動式（コマ付き）棚である。 | | | |
| 3 | 13~14 | 3階建建物の2階フロアにて、職員控室から介護室へ移動するとき、職員控室前に並べてあった他職員の靴に足が引っ掛かり、左肩を下に転倒し強打した。靴は並べてはあったが幅広くなっており、職員が移動する妨げになっていた。 | 74 | 130201 | 50~ 99 |
| 3 | 15~16 | 営業部にて顧客訪問準備後、徒歩で駐車場に向かっている途中に転倒した。転倒した場所は歩道ではあるが、地震の影響等で道の状態が悪く、前方より歩いてきた人をよけた際につまずいた。両手は荷物で塞がっており、とっさに手を出せず、右膝骨折となる。 | 51 | 90103 | 10~ 29 |
| 4 | 9~10 | ゴミステーションで、ゴミの収集作業のため駐車している塵芥車の荷台に向かう途中、舗装道路と砂利の段差で足を挫いて負傷した。 | 49 | 150103 | 10~ 29 |
| 4 | 1~2 | 製品のラップをはがしている時に自分の足につまずき、地面に足を着いた衝撃で骨折した。 | 42 | 40301 | 100 ~ 299 |
| 4 | 17~18 | コインランドリー店内清掃のため、バックヤードへ掃除用品を取りに行こうとした際、在庫で置いてあった洗剤につまずき左足小指を負傷した。 | 47 | 170209 | 30~ 49 |
| 4 | 8~9 | 惣菜作業場裏のバックルーム廊下でスキャンチェックの途中、近くでしゃがんで作業をしていた作業員の足につまずいて転倒し、右膝を強打した。 | 55 | 80201 | 100 ~ 299 |
| 4 | 13~14 | 台車を操作していた他の従業員が、引き戸の前で停止していた。後から来た本人が、この戸を代わりに開けてあげようと前に回り込もうとした際、誤って台車を操作していた従業員の足に本人の足が引っかかってしまい、勢いよく転倒し支えようとした右手を床に強くつき負傷した。 | 53 | 11403 | 100 ~ 299 |
| 4 | 15~16 | 法人内デイサービスにてレクリエーションの踊りをしている時に、直前に使用した旗が足元にあることに気付かず、左足かかとで旗を踏み転倒 | 62 | 130101 | 50~ 99 |

| | | | | | |
|---|-----------|--|----|--------|-----------------|
| | | し、尻もちと左手首を着いた際に体重がかかり骨折した。 | | | |
| 4 | 8～9 | 事務所内で開店準備中に、店内に置いてあったカゴにつまずき転倒し、左膝を強打し、右膝の皿を骨折した。 | 56 | 40301 | 30～ 49 |
| 4 | 16～ 17 | ホーム上から階段を使わず飛び降りた際、下を見ずに飛び降りたため足元に置いてあったリン木（木片）の上に乗ってしまい、バランスを崩して転倒し、足を強く捻って骨にヒビが入った。 | 38 | 40301 | 50～ 99 |
| 4 | 16～ 17 | 営業車にて営業配達中、顧客先に食材セットボックスを持ち走って移動したところ、足を躓かせて右肩から地面に転倒した。 | 56 | 80209 | 10～ 29 |
| 4 | 14～ 15 | お客様窓口にて接客中、後方にある荷物を取ろうとしたところ、足元にあったゴミ箱につまずきそのまま転倒した。 | 37 | 110101 | 100 ～ 299 |
| 4 | 15～ 16 | 店舗外レジ横の野菜苗売場にて苗の補充作業中、お客様の使用していた買い物カゴに躓き転倒し、右手をついたときに痛みが走る。 | 57 | 80209 | 10～ 29 |
| 4 | 5～6 | 巡回時に5Fボイラーを点火し、洗濯室を開錠し、再度ボイラー室へ移動する際に意識がなくなり、屋上キュービクル出入口扉の左下に頭から倒れ、ドアガラスを破損した際にガラスで頭や顔を切る裂傷を負った。 | 50 | 170209 | 300 ～ 499 |
| 4 | 18～ 19 | 病棟内の廊下で、夕食後歩行介助が必要な患者様を二人で病室へ誘導する際、自身は患者様の左側に立ち、左腕を握っていたが患者様の抵抗があり、立ち止まられたり座り込まれたりされた為バランスを崩し、左側足底部左第5足趾側に屈曲した状態で転倒した。 | 55 | 130101 | 100 ～ 299 |
| 4 | 17～ 18 | 室内にて棚の整理をしている際に、おもちゃを片付けて立ちあがろうとしたら、児童クラブの利用児童がぶつかってきたため転倒。腰に痛みがあり、腰の捻挫と診断された。 | 52 | 170209 | 100 ～ 299 |
| 5 | 11～ 12 | 客室で室内清掃を終えて、ベッドの上部あるパネルボタンを押して戻ろうとした時、ベッドを置いている台（高さ約30cm）から足を踏み外し転倒した。 | 49 | 140101 | 10～ 29 |
| 5 | 22～ | お客様をタクシーに乗せ自宅前で下した時、お客様が転んだため車から | 73 | 40201 | 30～ |

| | | | | | |
|---|-----------|---|----|--------|-----------------|
| | 23 | 降りて介助しようとしたが、一緒に転んで腰と頭部を打った。 | | | 49 |
| 5 | 13～ 14 | 個人宅水道工事作業中、地面に置いてあったマンホールの蓋に躓き転倒し、左足を負傷した。 | 31 | 30309 | — |
| 5 | 15～ 16 | 施設内において、知的障がい者である入居者を指導中、興奮した入居者の腕が当たり、転倒し負傷した。 | 45 | 130201 | 100 ～ 299 |
| 5 | 15～ 16 | デイサービスセンターにおいて、利用者様のトイレ介助をしていた時、利用者様を便座から車椅子に移動させるため、1人で利用者様を抱え上げた際にバランスを崩して、転倒してしまった。その際、頭を強打したらしく、意識を失ってしまった。 | 52 | 130201 | 100 ～ 299 |
| 5 | 9～ 10 | 被災者がデイルームから事務所へ移動中、右片麻痺の利用者が杖歩行中にバランスを崩して転倒しそうになったのを発見した。被災者は急いで利用者の前方に移動し、バランスを崩した利用者を抱えようとした。利用者は男性で55kg位あり、被災者は結局支えきれずに、利用者が覆いかぶさる形で後方へ転倒し、尻もちをつき左臀部を強打した。 | 65 | 130102 | 30～ 49 |
| 5 | 7～8 | 介護施設内の共有スペースの食堂にて、ご利用様が味噌汁をこぼしかけたため慌てて受けに行ったところ、椅子の脚に躓き転倒した。その際、手を床に着き左手薬指を剥離骨折する。 | 59 | 130201 | 1～9 |
| 5 | 9～ 10 | 豚係留所内にて作業中、歩行困難な豚を発見したため、尻尾を持ち外へ引きずり出そうとしたところ、手が滑り転倒して、立ち上がることができなくなった。 | 36 | 170209 | 10～ 29 |
| 5 | 15～ 16 | 出張先の工場内において、生産立会いのため工場を見学中にめまいを起こし、後ろ向きに尻もちをつくように倒れ、そのまま左側に倒れ込み、左前頭部を強打した。 | 59 | 10805 | 10～ 29 |
| 5 | 5～6 | 冷生地包装番重ストッカーにて作業の際、足元を滑らせ転倒し、右手を床につき負傷した。 | 46 | 10104 | 100 ～ 299 |
| | | | | | |

| | | | | | |
|---|-----------|---|----|--------|-----------------|
| 5 | 5~6 | 冷生地包装番重ストッカーにて作業の際、足元を滑らせ転倒し、右手を床につき負傷した。 | 46 | 170101 | 100 ~ 299 |
| 5 | 9~ 10 | 厨房内の盛付台の付近を歩いている時に、盛付台の下のキャスターに右足を引っ掛けて転倒した。その時に右膝を打った為、右足膝の半月板を痛めた。 | 65 | 10109 | 50~ 99 |
| 5 | 8~9 | 納品整理が終わり、移動しようとした時にスノコに足が引っ掛かったので、横に置いておいたダンボール箱に思わず手を置いて身体を支えようとしたところ、箱が崩れて左に転倒し、左肩を骨折した。 | 68 | 10109 | 10~ 29 |
| 5 | 7~8 | 店内にて、客席からカウンターへ移動する時、ウエスタンドアの下のマットに躓き、倒れそうになるも踏ん張ったが踏ん張りきれず、ハンバーガーを温める場所付近のステンレス部分に額の左側をぶつけ受傷した。 | 60 | 140201 | 50~ 99 |
| 5 | 15~ 16 | 勤務地の渡り廊下にて、片手にズボンを持った状態で、もう片方の手で扉を開けたところ、持っていたズボンが廊下に落ち、そのズボンを片足で踏んだところ滑ってしまい、その拍子に右手を廊下の床面（コンクリート）に着いたため負傷した。 | 65 | 130201 | 100 ~ 299 |
| 5 | 17~ 18 | 一階指導室において、日中一次支援利用者の支援中、小学生の女子利用者とゲーム遊びの最中に誤って防御の体勢が取れないまま尻もちをつき、胸椎第11番目、第12番目を圧迫骨折した。 | 53 | 130201 | 100 ~ 299 |
| 5 | 11~ 12 | 障害者支援施設利用者が男子棟入口前の柵を乗り越えようとしたため、他の職員と抱えて下ろそうとしていたところ、利用者と共に転んでしまい、利用者が上に乗る形となって足を捻った。痛みがあるが歩ける状態だったので様子を見ていたところ、後日に骨折していることが分かった。 | 55 | 130201 | 30~ 49 |
| 5 | 11~ 12 | 工場より外へ容器バットを運ぶ際、足洗バットに躓き転倒し、正面の階段の縁で頭部を打撲した。 | 66 | 10103 | 10~ 29 |
| | | | | | |

| | | | | | |
|---|-----------|--|----|--------|-----------------|
| 6 | 16～ 17 | 当社施設内において、ベッドから車椅子に移乗介助を行っていたところ、利用者が突然、被災者の後頭部の髪を後方に引っ張った為、体勢を崩し、後方に転倒し、臀部を負傷した。 | 42 | 130201 | 10～ 29 |
| 6 | 17～ 18 | 保育園の廊下で保育中、廊下を移動しようとして、足元に子どもがしゃがんでいるのに気付くのが遅くなり、かわそうとしてバランスを崩して転倒し、左膝を痛めた。 | 62 | 130201 | 50～ 99 |
| 6 | 12～ 13 | 営業所内作業場にて、食材の積み込み作業中に、地面に落ちていた空箱に足を引っ掛けて転倒し、自立歩行が困難な状態となった。 | 64 | 80209 | 10～ 29 |
| 6 | 14～ 15 | 診察室にて、椅子に座りながら机で作業中、ベッドの書類を取ろうとして椅子からずり落ち、床に腰を強打した。 | 79 | 130201 | 50～ 99 |
| 6 | 15～ 16 | 当社駐車場内において、車両管理作業をしていた際、同僚とぶつかり、手に荷物を持っていたためバランスを崩し、転倒して受傷した。 | 53 | 11701 | 1～9 |
| 6 | 13～ 14 | 園舎内トイレにて、トイレに入っている子供の様子を見に行く途中、遊んでいた子供に気付かず足が引っ掛かり、転んだ拍子に両膝から床にぶつけてしまった。直後、痛みが続いた。 | 35 | 120109 | 1～9 |
| 6 | 15～ 16 | 施設内にて、お風呂の誘導を行う際、利用者様に声掛けを行ったところ、利用者に突きとばされ、尻もちをついてしまった。立とうとするも足に力が入らず立てなくなった。 | 27 | 130201 | 100 ～ 299 |
| 6 | 14～ 15 | お客様宅訪問前、歩道を歩いていてアスファルトの段差で躓いて転倒した。 | 47 | 90103 | 100 ～ 299 |
| 6 | 21～ 22 | 駐車場において、営業終了後に帰宅しようとした時に、敷地内にある車進入止ロープに足を引っ掛けて転倒し、右足首を骨折した。 | 51 | 80209 | 1～9 |
| 6 | 13～ 14 | ホテル厨房内で、デシャップ前を歩行中、料理の出来上がりを待つスタッフの後ろを通る際に、そのスタッフの足に躓き転倒し、左膝を強打した。 | 47 | 140101 | 100 ～ 299 |
| | | ベッドに寝ていた利用者を車椅子へ移乗しようと、スタッフ2人にて介助 | | | |

| | | | | | |
|---|-----------|--|----|--------|-----------------|
| 6 | 16~ 17 | 時、利用者を抱きかかえて立った時に利用者が手を出し抵抗し、バランスを崩し、そのまま右足を下にして2人で転倒した。もう1人のスタッフはいたが、間に合わなかった。右足に違和感と痛みを感じ、病院にて骨折と診断される。 | 31 | 130201 | 10~ 29 |
| 6 | 10~ 11 | 車椅子の利用者の入浴後、車椅子を入れ替えのため2名で対応中、正面より支えて立ち上げようとしていた時、利用者と共にバランスを崩し、浴室内で転倒した。 | 54 | 130101 | 300 ~ 499 |
| 6 | 7~8 | 入浴の用意をしようと洗面所に行った時、手を洗っていた利用者が方向を転換した際に転倒しそうになり、咄嗟に本人を支えようと手を差し伸べたところ、逆に手を振り払われ、自分の体勢が崩れ、脇にあった洗面台で左脇を打ってしまった。 | 49 | 130201 | 10~ 29 |
| 7 | 11~12 | 店において、休憩中トイレへ行こうと裏口から出る際、店舗裏の入り口のそばにある清掃マットに生ゴミから油がもれ、滑り止めシートをひいていたが誤って転倒し、右足首を負傷したもの。 | 41 | 140201 | 30~ 49 |
| 7 | 13~14 | 事務所出入口付近で、入浴介助準備のため藁ケース（2段）を抱えてお風呂に向かおうとしていて、入り口ドアを出て鍵をかけようと後ろ向きになり再び振り返って前方に歩き出したところ、真下に利用者さんの足が見えたため床に座っていることがわかりとっさによけようとした時、バランスを崩し転倒した。その後も痛みが強かった。災害時は藁ケースを持っていたため前方が死角となっており、利用者さんの存在に気付くのが遅れてしまった。 | 46 | 130201 | 100 ~ 299 |
| 7 | 17~18 | 利用者様宅でオムツ交換のため、車イスからベッドへ移乗する時に利用者様を抱えきれず転倒する。その時に腰を捻り、左腕左膝を打撲。利用者様体重80kg以上を支えることができず、かばうように転倒。ベッド横に車イスを置いていたが、体重が援助者にかかり転倒してしまう。 | 43 | 130201 | 10~ 29 |
| 7 | 11~12 | 入院患者様の入浴準備中、患者様を車椅子に乗せる時にバランスを崩し転倒する。転倒の際、患者様の下敷きになり、左大腿骨を骨折する。 | 59 | 130101 | 300 ~ 499 |

| | | | | | |
|---|-------|---|----|--------|-------------------|
| 7 | 8~9 | 売り場で屈んで商品品出しをしていた際、後方を通っていたお客さまの足が腰に当たって倒れ込み、腰を痛めた。（腰部傷病歴：3年前ヘルニア） | 54 | 80201 | 500 ～ 999 |
| 7 | 12~13 | 作業中作業場所を移動するため動いたところ他の作業員の足がひっかかり転倒。右肘を床で強打したものの。 | 52 | 80209 | 50～ 99 |
| 7 | 22~23 | 勤務終了後、更衣室で職服から私服に着替える時に、脱ごうとしたスラックスからうまく足を取り出せず、バランスを崩して右手をついて、転んでしまった。その転んだ時の衝撃で右手首をひねってしまった。翌日、痛みが酷いので、検査したら骨折していた。 | 69 | 10109 | 100 ～ 299 |
| 7 | 16~17 | 特別養護老人ホームの入所者の共用スペース（食堂）で、食卓テーブルの前の椅子に座って入所者のおやつ介助をしている時に、他の入所者がお茶を床にこぼしたため、それを拭こうとして椅子から立ち上がった。その際に、自分の足がもつれて床に転倒し、右肩を負傷した。 | 59 | 130201 | 100 ～ 299 |
| 7 | 11~12 | 被災者が就労中に具合が悪くなり、休むために休憩室に行こうとして途中のトイレがあったのでトイレに入ったときに記憶がなくなってしまい、そのときに倒れて洗面台に顔面を強打したと思われる。尚、記憶が戻ったときにはおでこから出血しており、前歯も欠け、鼻骨が骨折していた。急に具合が悪くなったのは、当日は少し体調が悪く仕事も休む程ではなく、無理をして仕事をしてたのが原因と思われる。 | 61 | 80201 | 30～ 49 |
| 7 | 22~23 | 病院の病室内において、移動に介助が必要な入院患者が車椅子に乗る際、患者を支える介助をしていたところ、被災者がバランスを崩した。足を着こうとした場所には車椅子の足置きがあり、それを避けたところ、左足背外側を下にして着地してしまい受傷した。 | 42 | 130101 | 1000 ～ 9999 |
| 7 | 10~11 | 当法人保育園の保育室において、座っていた園児を抱えて立ち上がり歩き出そうとしたところ、足元の園児に気付かず、驚いたためバランスを崩し、尻もちをついた。その際、左手をついてしまい負傷した。 | 41 | 130201 | 50～ 99 |
| | | 店内レジにてチェッカー業務中、客が購入するたばこを隣のレジに取り | | | |

| | | | | | |
|---|-----------|--|----|--------|-------------------|
| 7 | 10～ 11 | に行く際に、会計後に袋詰め作業中の別の客が、サッカー台から後ろに足を出して移動したとき、引っ掛かって転倒し、左半身を強打して左胸肋骨を骨折した。その際、胸ポケットにペンを差しており、そこに体重がかかり骨折を招いた可能性がある。 | 64 | 80209 | 50～ 99 |
| 7 | 18～ 19 | 入居者Aのトイレ介助のため共用トレイにいたときに、シルバーカーの動く音が聞こえたため確認に行くと、入居者Bがシルバーカーで洗面場へ行き、立ち上がってふらつきながら動き始めていた。入居者Bへ近寄り、介助しようとしたときに、入居者Bが倒れて来て、支えきれずに一緒に倒れ、左肘を床に強打した。（入居者Bの体重は54kg、共用トイレから洗面場までは約2m） | 36 | 130201 | 100 ～ 299 |
| 7 | 7～8 | 下山時8合目を過ぎた岩場を下っていたとき、岩場に靴を挟まれて頭から転倒した。山岳ガイドに応急処置を受けたが、業務を継続することができなかったため、お客様はもう1名の添乗員に任せて（当該ツアーは添乗員2名同行）、5合目まで自力で下山し、そこで待機していた救急車で病院に搬送された。右上腕骨、及び、頭（おでこ）に傷と腫れの怪我を負った。 | 33 | 90201 | 10～ 29 |
| 7 | 10～ 11 | 利用者宅2件目のサービスを終え、3件目の利用者宅へ行く途中、信号が青に変わって渡りだしてすぐに、反対側から渡って来た人が右側に突っ込んで来て、そのまま左側に避けようとして転んだ。 | 54 | 130201 | 1000 ～ 9999 |
| 7 | 8～9 | 清掃作業中、送風機のコードに足を引っ掛け転倒し、右足股関節を骨折した。 | 74 | 150101 | 30～ 49 |
| 7 | 14～ 15 | 鬼ごっこの要素を含む遊びの研修を行っていた際、鬼から逃げるために急激に方向転換をしたとき、足を滑らせて転んだ。そのとき咄嗟に左手をついたため、手首を骨折した。 | 53 | 130201 | 1～9 |
| 9 | 13～ 14 | 当法人の保育室内に於いて、空いた布団を片付けて園児達の就寝（昼寝）スペースに戻る途中、園児の1人が突然、体勢を変えて布団から足を出してきた為、咄嗟にそれを避けようとして身体のバランスを崩し転倒。その際、右手のみで身体を支える形になり、床に手をついた瞬間、 | 41 | 130201 | 30～ 49 |

| | | | | | |
|----|-----------|--|----|--------|-----------------|
| | | 右肩を脱臼した。 | | | |
| 9 | 8～9 | クリニック待合室にて、掃除機をかけていた時に、隣室へ移ろうと掃除機を持って移動中、コードが足元に絡まって、そのコードを踏みつけ転倒、ドアと床に全身を強くたたきつけた。 | 58 | 130102 | 10～ 29 |
| 9 | 16～ 17 | 当店4階バックルームにあるネットスーパー作業場にて、保冷剤を保冷ストッカーに補充する作業中に保冷ストッカーの下の部分に電気コードがはみでていた為、誤ってコードに右足をひっかけ、右肩から床に転倒したものである。 | 62 | 80201 | 100 ～ 299 |
| 9 | 8～9 | 施設内にて、パントリー内の搬入用EVからワイン箱を保管場所へ移動し、戻る際にリネンが入っていたビニールが足についてしまったが両手が塞がっていたのでそのまま移動したところ、足に絡まり転倒し左膝を強打し受傷した。 | 49 | 140201 | 100 ～ 299 |
| 9 | 17～ 18 | 保育室内で、子どもが、おんぶをしてあげると言ったので、子どもの背中にかぶさった時に、バランスを崩し転倒。その時に、左足の親指を強打した。 | 42 | 140309 | 1～9 |
| 9 | 17～ 18 | 惣菜加工場にて、寿司加工中にグリストラップに右足をを入れて転倒、右ひざを打撲、右ひざ蓋骨骨折する。 | 65 | 80201 | 100 ～ 299 |
| 9 | 15～ 16 | 当園保育室内において、1歳児のおむつ替えを終え子供を誘導している時、午睡用に敷いている布団に足をとられて滑り、転倒した際ついた右手を負傷した。 | 48 | 130201 | 10～ 29 |
| 9 | 12～ 13 | 工場の梱包室内で、他作業者が当人の背後を通過する際に、当人と接触した、当人は前側に転び、右膝を地面に着いた、接触者の声かけ等が不十分であった。 | 66 | 10101 | 50～ 99 |
| 10 | 8～9 | 当施設更衣室にて作業服に着替え作業室に走っていった時、靴の踵をつぶして履いていた為、デイフロアーで右足を滑らし、前に転倒、両腕を負傷した。 | 57 | 130201 | 50～ 99 |
| | | | | | |

| | | | | | |
|----|-----------|--|----|--------|-----------------|
| 10 | 10～ 11 | 社内グループ運動会の徒競走に出場し、ゴールの際、足がもつれて転倒してしまい、右側の肋骨を折ってしまった。 | 40 | 140101 | 100 ～ 299 |
| 10 | 13～ 14 | 当社工場内にて作業中、部品を取りに行く途中、足がもつれ転びそうになってしまい、工場建屋の柱に、体勢を崩し、つかまった際に右手中指を負傷したものの。 | 27 | 11209 | 10～ 29 |
| 10 | 9～ 10 | 小学校校内の管理棟から新館へ通じる1階通路において、児童の忘れ物を届けに行く際、通路の段差（車輪用の溝）につまずいて転倒し、右膝蓋骨を折った。 | 44 | 160101 | 100 ～ 299 |
| 10 | 10～ 11 | 駐車場にて、除草作業を実施していた所、近くにスズメバチの巣があり数匹のスズメバチに襲われ、慌てて逃げた所よろけて地面につまずき転倒し、肋骨を骨折してしまった。 | 67 | 170201 | — |
| 10 | 16～ 17 | 病棟内で夕薬を配布している時、患者様が転倒しそうになっているのを発見し、患者様を支えようとしたが支えきれず、自分自身も転倒し負傷した。 | 48 | 130101 | 100 ～ 299 |
| 10 | 14～ 15 | タイヤのとり換え作業中に転がしていこうとしたが、タイヤが不安定状況にあり、体勢が悪かった。慣れた行動はしない。滑って転倒した際、足を挟んで負傷した。 | 66 | 40301 | — |
| 10 | 14～ 15 | 車上の製品（高さ約90cm）から荷台上に下りる時、レインコートのズボン同士が引っ付いてバランスを崩し、荷台上に転倒し、背中を打った。その後連絡をもらった者がうずくまっていた被災者を発見し、救急車を要請した。 | 52 | 40302 | 30～ 49 |
| 10 | 16～ 17 | 療育を行う指導訓練室において、支援（遊びを通じた療育）利用児に髪を多量に引っ張られ、左腕を強打（床に）し、骨折する。5分程度立つことができなかった。床はタイルカーペット、窓は閉めていた。複雑な転倒のしかただったので、左腕をどのように強打したかは本人は自覚がない。強打の後直ぐに左腕に激痛があった。 | 50 | 130201 | 1～9 |
| | | | | | |

| | | | | | |
|----|-------|--|----|--------|-----------|
| 10 | 8～9 | 当社の施工現場へは、車両置き場で車から降りた後、10m程度の距離を徒歩で通勤する。当日、負傷した労働者は車から降りた後、すぐにジャケットを着用した。その際片足を上げバランスを崩し、右足首を捻り骨折。車両置き場は坂道であるため、バランスがとりにくい状態であった。 | 45 | 30106 | 1～9 |
| 11 | 15～16 | 特別養護老人ホームで発生した。入居者N様をトイレ後手つなぎ歩行で移動しようとした際、N様がバランスを崩し、その場に尻餅をついた。被災職員がN様をかばおうと左側から倒れ、床に腰を打った。 | 60 | 130201 | 100～299 |
| 11 | 18～19 | 店舗内の売り場の通路において、品出し作業を行っていた際、狭い通路での作業で、移動時に床に置かれた物を避けて歩いた時の着地で、足を捻った状態になってしまい転倒してしまった。転倒しないよう咄嗟に踏ん張った際に右膝と腰を痛めた。 | 21 | 80209 | 10～29 |
| 11 | 17～18 | 病棟に夕食の入った配膳車を入れ、病棟から出ようとした時、入院患者が走ってきてぶつかって転倒し、尻もちをつき尾骨を骨折した。 | 34 | 130101 | 1000～9999 |
| 11 | 17～18 | 製鉄所内で業務終了後、更衣のため自転車でロッカーに向かう途中に、バランスを崩し転倒した。転倒時には痛みを感じなかったが、帰宅後痛みを感じ病院で治療をした。 | 73 | 11001 | 10～29 |
| 11 | 4～5 | 朝刊の配達先の玄関ポストに朝刊を投函した後、同宅を出ようとした時、暗闇の中躓いて転倒し、左足を強打し、左足膝蓋骨を骨折した。 | 75 | 80205 | 30～49 |
| 11 | 11～12 | 1病棟食堂で昼食準備中に、利用者が興奮状態で食堂に入室し、他の利用者を叩き寝そべる等興奮が続いた。タイムアウトをする為に、職員3名で1病棟本館個室へ入室させた。先に職員2名が退室し、続いて被災職員も退出しようとしたが、利用者が外に出ようとしたため、再度個室へ入った。その際、利用者が被災職員のサロン（エプロン）を両手で掴んだため、その反動で足が取られ前のめりになり、利用者に覆い被さる形で前方に倒れ、壁に頭を打った。 | 41 | 130201 | 100～299 |
| | | 床の汚れを取ろうとモップを運んでいる時、モップの先端が壁に引っ掛かり、それが足に絡み、躓いてしまい左膝を床で強く打った。その当日 | | | 100 |

| | | | | | |
|----|-----------|--|----|--------|-----------|
| 11 | 14~ 15 | も翌日も仕事をしていましたが痛みが治まらず、後日病院へ行き診察を受けた。結果、右足膝の皿が割れていた為、コルセット固定で6週間安静と診断された。 | 67 | 150101 | ~ 299 |
| 12 | 15~16 | 事業所の入居者用居室内において、被災者は入居者を後ろから抱えて、ポータブルトイレに座らせようとした。作業中、入居者が急に後ろに倒れてきたので、入居者を支えながら尻餅をつくように転倒し、腰と両肘を強く打ち負傷したものである。 | 55 | 130201 | 10~ 29 |
| 12 | 15~16 | 保育園ホールにて、お昼寝時間が終了し、子どもたちを起こすために靴をぬいでゴザの上を歩こうとしていた。フローリング部分に立ち、ゴザのふちをまたごうとした時に滑り、バランスを崩してそのまま転倒した。以前にケガをした部位であり、まだ動きが十分でなかった右足首に痛みが走り、その後は足をひきずるように歩いた。 | 36 | 130201 | 30~ 49 |
| 12 | 20~21 | クリスマスツリーを職員3名で運搬作業中、被災者の前にいた職員の片足が、足を踏み込んだ時に後方へ滑り、その足に後ろから前進しようとした被災者が躓き転倒した。躓いた際に着用していた靴が脱げ、床に足指を強打した。 | 50 | 170209 | 1~9 |
| 12 | 18~19 | 本社会議室において、年末の納会を行っていたとき、約90㎡の室内に社内外の関係者が50~60名程集まり混雑していた。その会中に立ち話をしていたとき、背後より接触されバランスを崩し、ふらついた際に床が濡れていたため、滑って転倒し負傷した。 | 41 | 10709 | 10~ 29 |
| 12 | 8~9 | 工場にて仕上がり品を運び出すとき、ハンガーに足が引っ掛かって転び、床（コンクリート）に膝から転んで打ちつけた。 | 53 | 11209 | 1~9 |
| 12 | 14~15 | パックしょうゆを取りに食品庫へ行った。仕込室から走って入ったときに、仕込室入口の壁寄りに置いてあった生ゴミの入ったビニール袋を踏んで滑って転倒し、左肘を強打した。 | 47 | 10109 | 10~ 29 |
| 12 | 23~24 | 詰め所内にて、机に座り書きものを終えたあと、立ち上がろうとしたとき、机の脚とイスの脚の間に自分の左足が挟まったまま左横に転倒し | 45 | 130101 | ~ 300 |

| | | | | | |
|----|-------|---|----|--------|-----------|
| | | た。 | | | 499 |
| 12 | 14~15 | 小学校のグラウンドで、子供たちが数人でサッカーをしていたとき、転がったボールのボール拾いをしていたところ、子供が蹴った勢いのあるボールを蹴り返そうとして転び、左手を着き、左手首を骨折した。 | 72 | 120109 | 10~ 29 |
| 12 | 15~16 | 厨房にて、洗い物作業から盛り付け作業に移る際、別の調理作業をしていた従業員の後ろを通ろうとしたとき、調理作業をしていた従業員が振り返ったため、本人に足先がぶつかり転倒し、左肩を強打してしまった。 | 69 | 170209 | 30~ 49 |

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_08.html